

施策レビューシートについて

1. 重点的に取り組むべき推進方策の抽出

第1回タスクフォース及びタスクフォース後に委員より出された以下の観点に該当する推進方策を選定。

全般

- 研究者の circulation を推進し、実際の研究者の往来含む研究開発の取組。

Ⅱ章

- 研究開発イノベーションの国際的拠点の形成と国内外への発信を推進する取組。
- 復興・再生を旗頭にグリーンイノベーション，特に分散型エネルギーや sustainability に関する取組。(究極は東北の分散型コミュニティにも資するような、社会・コミュニティまで影響する取組。)
- 特にグリーンイノベーションに関するパッケージ輸出を推進している取組。
- 低炭素技術の開発とそれらを統合した低炭素システムの国内外への普及、展開を促進している取組。(特に世界の気候変動抑制の鍵を握るアジアに対して)
- ライフイノベーションに関連し、感染症のワクチン開発に関するもので特に海外で現地の研究者とともに、イノベーションを目的としてやっているもの。また、国際標準化の観点から国際機関との連携がなされている取組。(府省間連携を前提とする)
- 国際競争力強化において重要な、標準化を行う認証機関の競争力強化や中国や韓国などの国家による知財ファンド等の動きへ対応した取組。
- わが国の優れた技術力を国際展開するにあたり、国際標準化の視点が重要との認識から、官民の連携した取組。(特に「国際標準化活動を総合的に支援」の具体的内容について)

Ⅲ章

- 地球規模の問題解決における全球規模での観測、予測に関する取組。
- 国際標準化の観点から DB に関する取組。
- (エリア構想に関し)取組が思ったより進まない理由と打開策について。
- 国際標準を取るにあたり、技術優位性に並んで重要となる他国との協力について、アジア諸国との連携方策。
- 先端科学技術に関する国際活動の推進の観点から、つくばイノベーションアリーナの活用に関する取組。
- 研究開発型円借款などを考える観点から、地球規模課題に関する開発途上国との取組。

Ⅳ章

- 世界トップレベルの基礎研究の強化に絡めて、海外人材が日本で活躍するための社会基盤整備を実施している取組
- 日本人が海外で研究を行うための支援の充実やシステム改革に関する取組。

2. 施策レビューシート of 項目

【制度】

記載対象: 推進方策中の目的に資する既存の制度及び現在検討中の制度

記載項目: ①制度名称 ②施行年月／施行予定年月 ③新設・改訂ポイント
④(検討中の場合)検討を実施している会議名称

【会議】

記載対象: 推進方策中の目的に資する取組を実行するための既存の(国際)会議
※審議会や部会等、方針・内容を検討する国内会議ではなく、取組を実行するための
国際会合等を記載

記載項目: ①会議名称 ②開催頻度 ③開催実績(年月) ④参加国

【事業】

記載対象: 推進方策中の目的に資する取組を実行するための既存あるいは平成
25年度開始予定の取組

記載項目: ①施策名 ②(既存施策)平成24年度予算 ③開始年度／終了年度
④対象国

以上